

# 平成30年7月豪雨について

平成30年8月1日

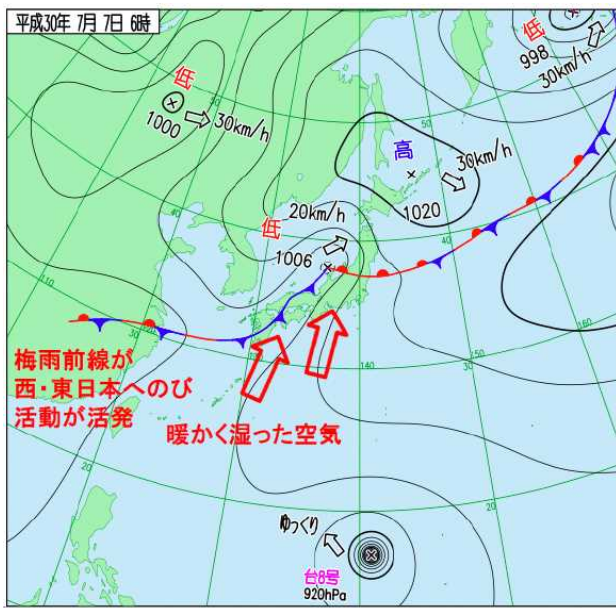
国土交通省 水管理・国土保全局

※これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

# 平成30年7月豪雨による降雨(概要)

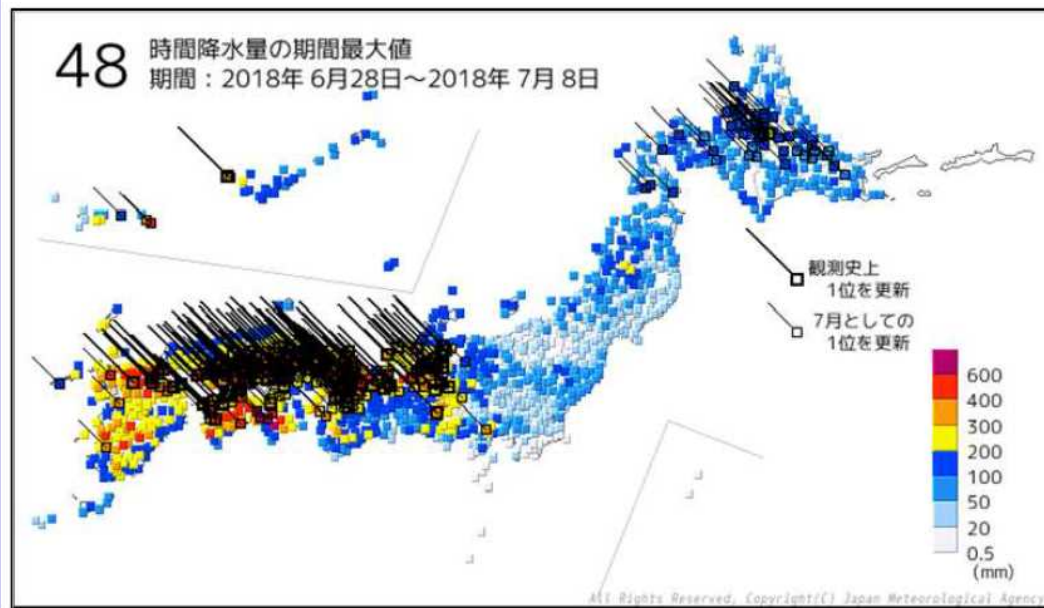
- 6月28日以降、梅雨前線が日本付近に停滞し、また29日には台風第7号が南海上に発生・北上して日本付近に暖かく非常に湿った空気が供給され続け、台風第7号や梅雨前線の影響によって大雨となりやすい状況が続いた。
- このため、**西日本を中心に全国的に広い範囲で記録的な大雨**となり、6月28日～7月8日までの総降水量が四国地方で1,800mm、東海地方で1,200mm、九州北部地方で900mm、近畿地方で600mm、中国地方で500mmを超えるところがあるなど、**7月の月降水量が平年値の4倍となる大雨**となったところがあった。
- 特に**長時間の降水量について多くの観測地点で観測史上1位を更新**し、24時間降水量は76地点、48時間降水量は124地点、72時間降水量は122地点で観測史上1位を更新した。 ※全国の気象観測所は約1,300箇所

## 梅雨前線が停滞、台風から湿った空気が供給



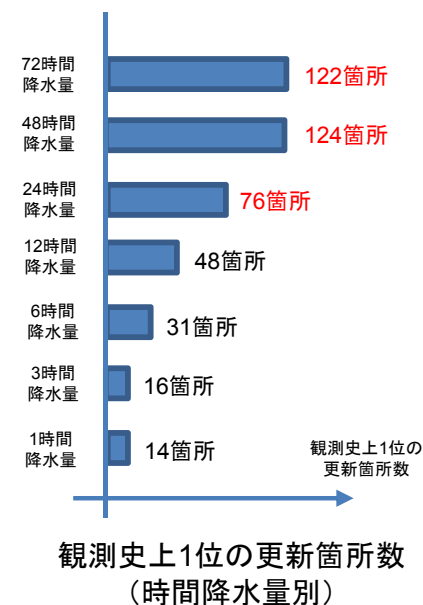
実況天気図(2018年7月7日6時00分時点)

## 広い範囲で記録的な大雨



48時間降水量の期間最大値(期間2018年6月28日～7月8日)

## 長期間の大雨

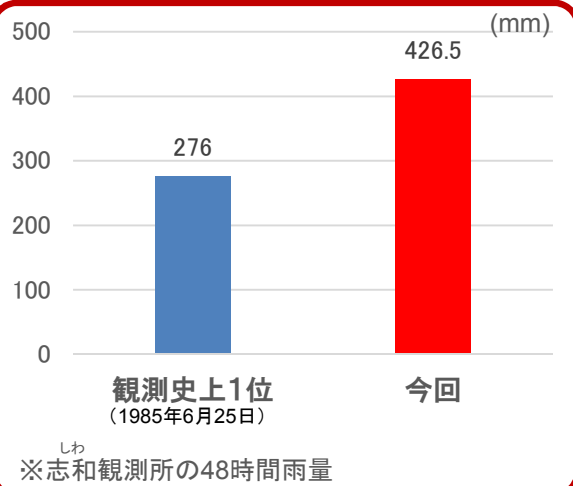


# 平成30年7月豪雨による降雨(代表箇所)

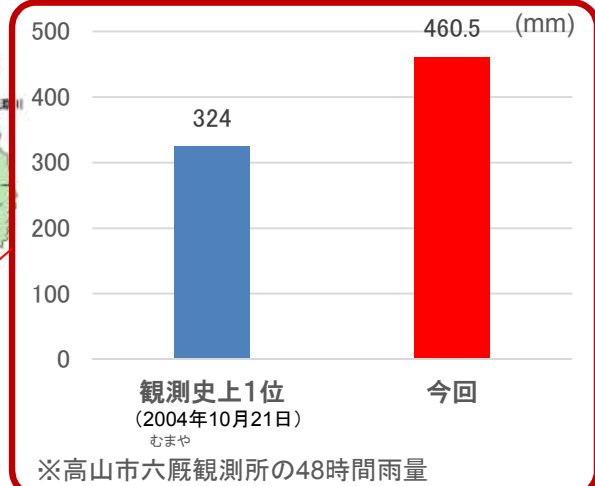
速報値  
平成30年7月9日現在

- <sup>ひじかわ</sup>肱川では、河川整備基本方針の計画目標に相当する雨量を観測
- <sup>たかはしがわ</sup>高梁川では、河川整備基本方針の計画目標を大きく上回る雨量を観測
- 広島県東広島市、岐阜県高山市の観測所では、これまでの観測史上1位の約1.5倍の降水量を記録

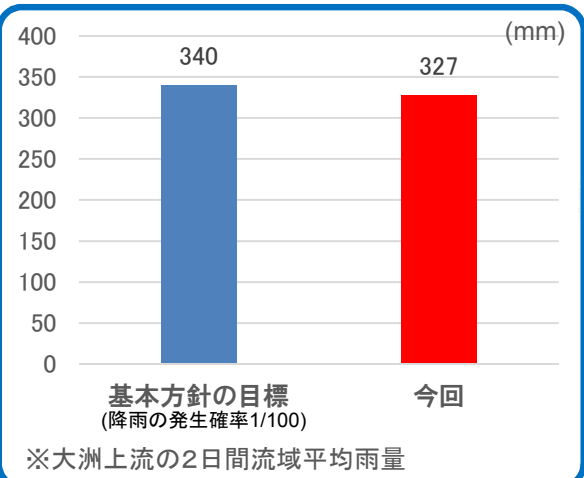
## 東広島市(広島県)



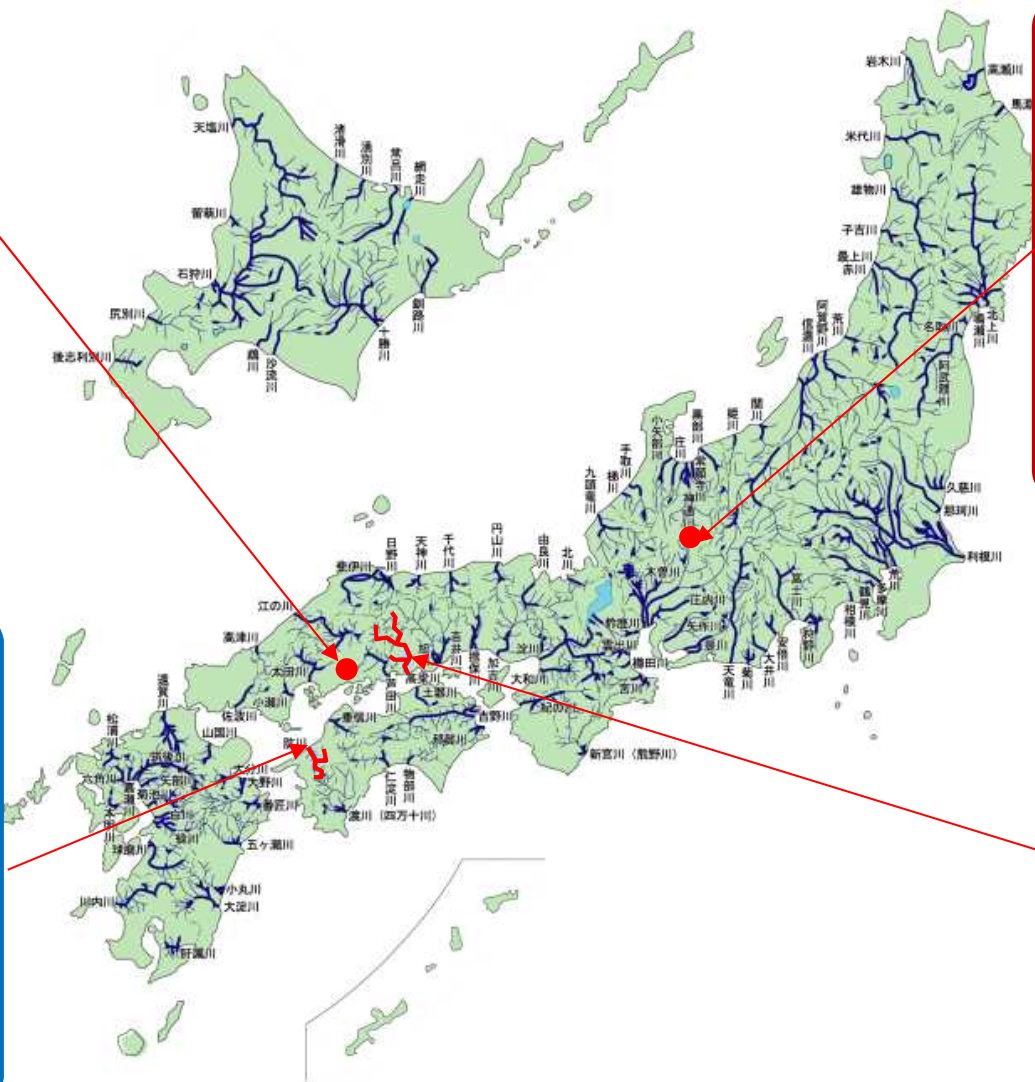
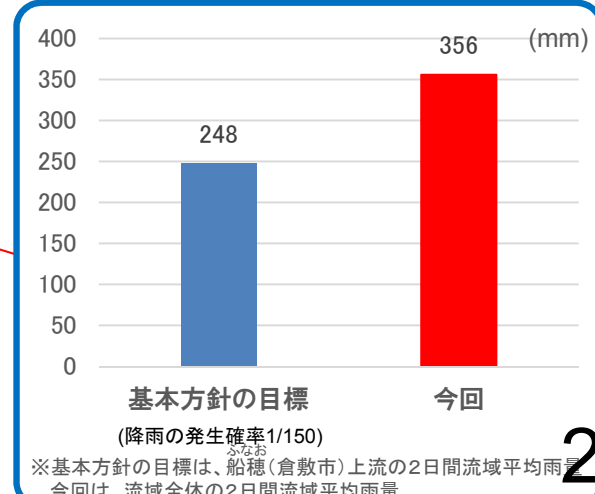
## 高山市(岐阜県)



## 肱川(愛媛県)



## 高梁川(岡山県)



# 平成30年7月豪雨における一般被害

7月31日 8時現在

- 平成30年台風第7号及び前線等による大雨(平成30年7月豪雨)により、西日本を中心に、広域的かつ同時多発的に、河川のはん濫、がけ崩れ等が発生。
- これにより、死者220名、行方不明者9名、家屋の全半壊等9,786棟、家屋浸水36,038棟の極めて甚大な被害が広範囲で発生。※1
- 避難指示(緊急)は最大で915,849世帯・2,007,849名に発令され、その際の避難勧告の発令は985,555世帯・2,304,296名に上った。※2
- 断水が最大262,322戸発生するなど、ライフラインにも甚大な被害が発生。※3

※ 広島県については、避難指示(緊急)(1,553 地区)、避難勧告(128 地区)及び避難準備・高齢者等避難開始(2地区)を合算して 818,222 世帯、1,837,005 名に発令

※1:消防庁「平成30年台風第7号及び前線等による被害状況及び消防機関等の対応状況について(第47報)」(平成30年7月31日(火)8時45分)

※2:内閣府「平成30年台風第7号及び前線等による被害状況等について」(平成30年7月8日(日)6時00分)

※3:非常災害対策本部「平成30年7月豪雨による被害状況等について」(平成30年7月14日(土)14時00分)

## ■岡山県倉敷市真備町の浸水及び排水状況

たかはしがわ おだがわ  
高梁川水系小田川左岸及び  
高馬川の決壊により、多数の家屋浸水  
7/8 13:00頃より排水作業を実施した結果、  
7/11までに宅地・生活道路の浸水が概ね解消

小田川  
↓

高梁川  
←

## ■各地で土砂災害が発生

ひろしま あさきたく ちちみなみ  
広島県広島市安佐北区口田南



あやべしうえすぎちよう  
京都府綾部市上杉町



きたきゅうし もじく  
福岡県北九州市門司区



高梁川水系小田川(岡山県倉敷市)

- 左岸及び複数の支川の決壊、右岸の越水により、多数の家屋等浸水(約1,200ha、約4,100戸)(7/7)
- 排水作業により浸水は概ね解消(7/11)
- 決壊2箇所及び法崩れ1箇所にて緊急復旧を実施。7月15日に堤防締切盛土の施工が完了。**



左岸3k400 従前の緊急復旧完了

○ 国管理河川の主な被災箇所

No.	水系	主な河川	主な市町村
①	由良川	由良川	京都府福知山市
②	江の川	江の川	島根県江津市
③	江の川	馬洗川	広島県三次市
④	高梁川	小田川	岡山県倉敷市
⑤	芦田川	芦田川	広島県福山市
⑥	太田川	三篠川	広島県広島市
⑦	肱川	肱川	愛媛県大洲市
⑧	遠賀川	遠賀川	福岡県飯塚市
⑨	筑後川	巨瀬川	福岡県久留米市
⑩	六角川	武雄川	佐賀県武雄市

○ 府県管理河川の主な被災箇所

No.	水系	主な河川	主な市町村
①	木曾川	津保川	岐阜県関市
②	由良川	犀川	京都府綾部市
③	高野川	高野川	京都府舞鶴市
④	旭川	旭川	岡山県岡山市
		砂川	岡山県岡山市
⑤	高梁川	高梁川	岡山県総社市
⑥	高梁川	小田川	岡山県矢掛町
⑦	芦田川	福川	広島県福山市
		手城川	広島県福山市
⑧	芦田川	御調川	広島県府中市
⑨	太田川	矢口川	広島県広島市
		府中大川	広島県広島市
		榎川	広島県府中町
⑩	総頭川	総頭川	広島県坂町
		瀬野川	広島県広島市
		矢野川	広島県広島市
⑪	西野川	西野川	広島県三原市
		沼田川	広島県三原市
⑫	野呂川	中畑川	広島県呉市
⑬	島田川	島田川	山口県周南市、光市
⑭	肱川	肱川	愛媛県大洲市、西予市
⑮	渡川	広見川	愛媛県松野町、鬼北町
⑯	安芸川	安芸川	高知県安芸市
⑰	松田川	松田川	高知県宿毛市
⑱	筑後川	山ノ井川	福岡県大木町
		大刀洗川	福岡県大刀洗町



肱川水系肱川(愛媛県大洲市)

- 全ての暫定堤防箇所や、東大洲地区の二線堤からの越水等により、大洲市全域で浸水家屋数3,022戸(床上2,238戸、床下784戸)の被害が発生(7月29日 19時現在 大洲市調べ)。
- 7月8日までに浸水は解消

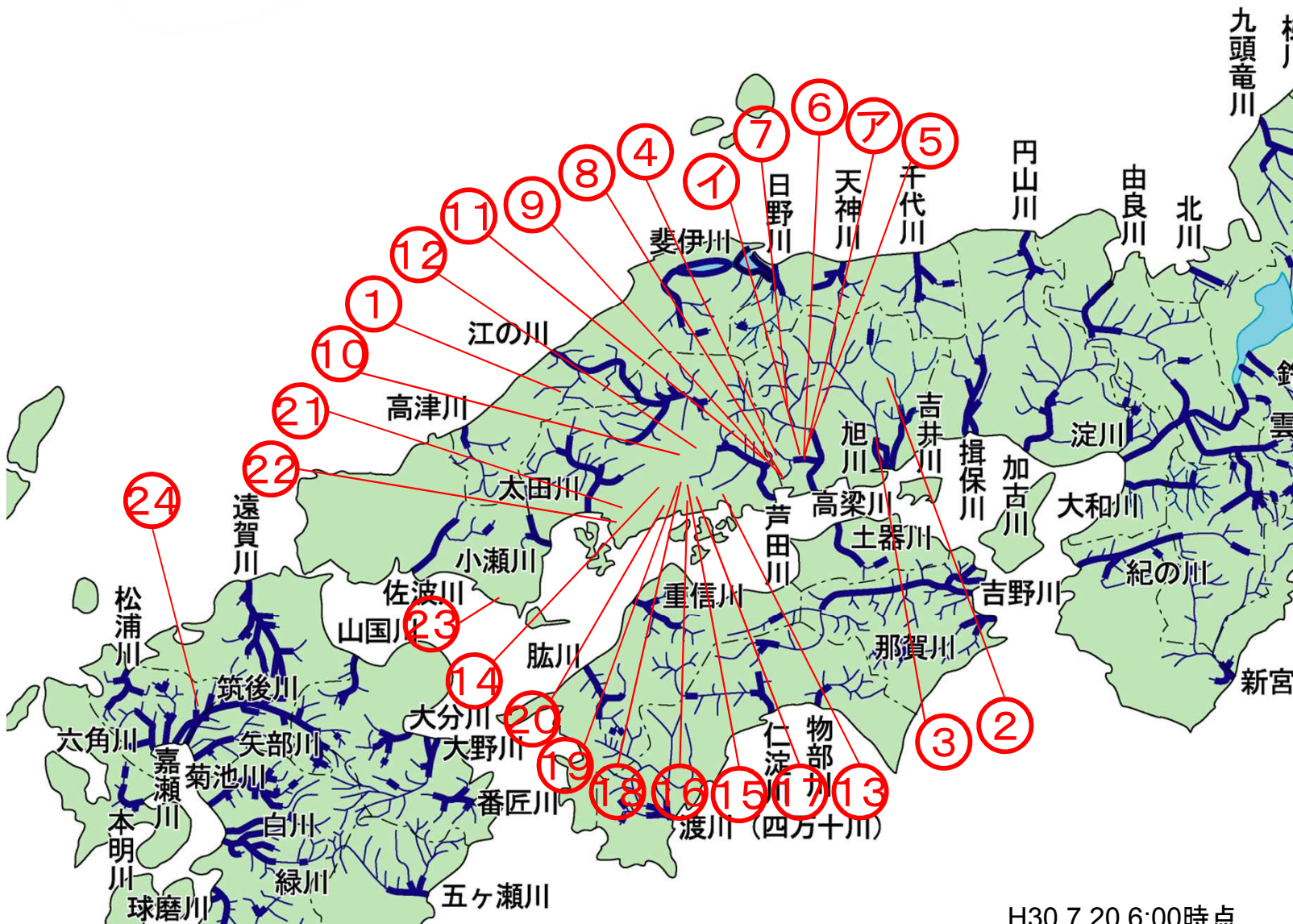


東大洲地区の浸水状況

※速報であり、内容・数値等が今後変更になる場合があります。

# 決壊等による激甚な被害

○ 河川では35箇所(うち、都道府県管理河川が33箇所)での決壊等が発生。



H30.7.20 6:00時点

## ●決壊箇所一覧

### 国管理河川(2箇所)

No	整備局	水系	河川	市町村	箇所数
ア	中国	たかはしがわ高梁川	おだがわ小田川	くらしまし倉敷市	1
イ	中国	たかはしがわ高梁川	おだがわ小田川	くらしまし倉敷市	1

### 都道府県管理河川(33箇所)

No	県	水系	河川	市町村	箇所数
1	島根	ごうかわ江の川	やとがわ八戸川	ごうつし江津市	1
2	岡山	あさひがわ旭川	あさひがわ旭川	おかやまし岡山市	1
3	岡山	あさひがわ旭川	すながわ砂川	おかやまし岡山市	1
4	岡山	たかはしがわ高梁川	おだがわ小田川	やがけちよう矢掛町	3
5	岡山	たかはしがわ高梁川	すえまさがわ末政川	くらしまし倉敷市	3
6	岡山	たかはしがわ高梁川	たかまがわ高馬川	くらしまし倉敷市	2
7	岡山	たかはしがわ高梁川	まにがわ真梁川	くらしまし倉敷市	1
8	岡山	たかはしがわ高梁川	いづらがわ岩倉川	いばらし井原市	1
9	岡山	たかはしがわ高梁川	おさかがわ尾坂川	かさかかし笠岡市	1
10	岡山	あしたがわ芦田川	たかやがわ高屋川	いばらし井原市	1
11	広島	あしたがわ芦田川	あしたがわ芦田川	せらしよう世羅町	1
12	広島	あしたがわ芦田川	よしのがわ吉野川	ふくやまし福山市	1
13	広島	ほんごうがわ本郷川	ほんごうがわ本郷川	ふくやまし福山市	1
14	広島	めたがわ沼田川	にゅうのがわ入野川	ひがしひろしま東広島市	1
15	広島	めたがわ沼田川	すげがわ菅川	みはらし三原市	3
16	広島	めたがわ沼田川	てんじょうがわ天井川	みはらし三原市	1
17	広島	めたがわ沼田川	ぶつづしがわ仏通寺川	みはらし三原市	1
18	広島	めたがわ沼田川	なしわがわ梨和川	みはらし三原市	1
19	広島	めたがわ沼田川	みつぎがわ三次川	みはらし三原市	1
20	広島	かもがわ賀茂川	かもがわ賀茂川	たけはらし竹原市	1
21	広島	のらがわ野呂川	なかはたがわ中畑川	くれし呉市	3
22	広島	くろせがわ黒瀬川	さきのがわ笹野川	ひがしひろしま東広島市	1
23	山口	しまたがわ島田川	しまたがわ島田川	しゅうなんし周南市	1
24	福岡	ちくごがわ筑後川	たちあらいがわ大刀洗川	たちあらいまち大刀洗町	1

※灰色は本川決壊河川 計35箇所

# 河川の浚渫及び樹木の撤去への緊急対応

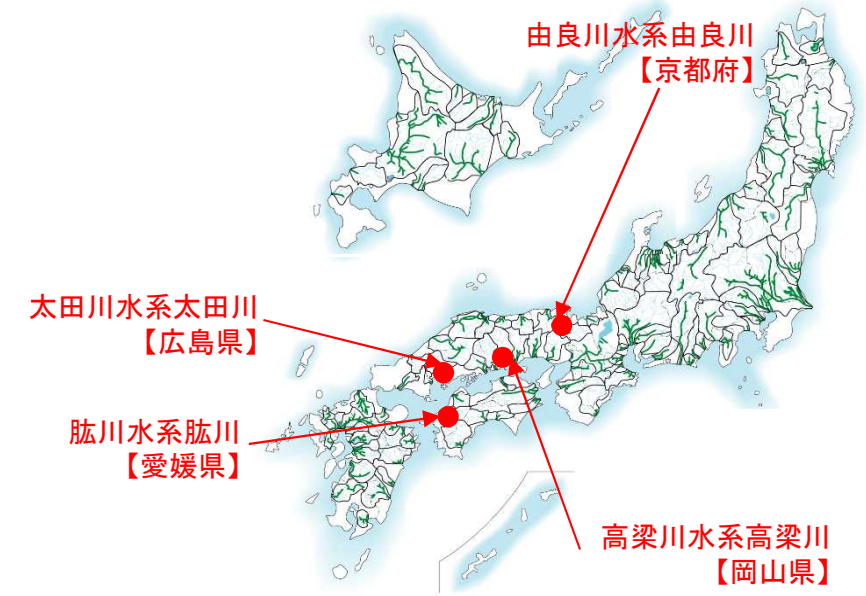
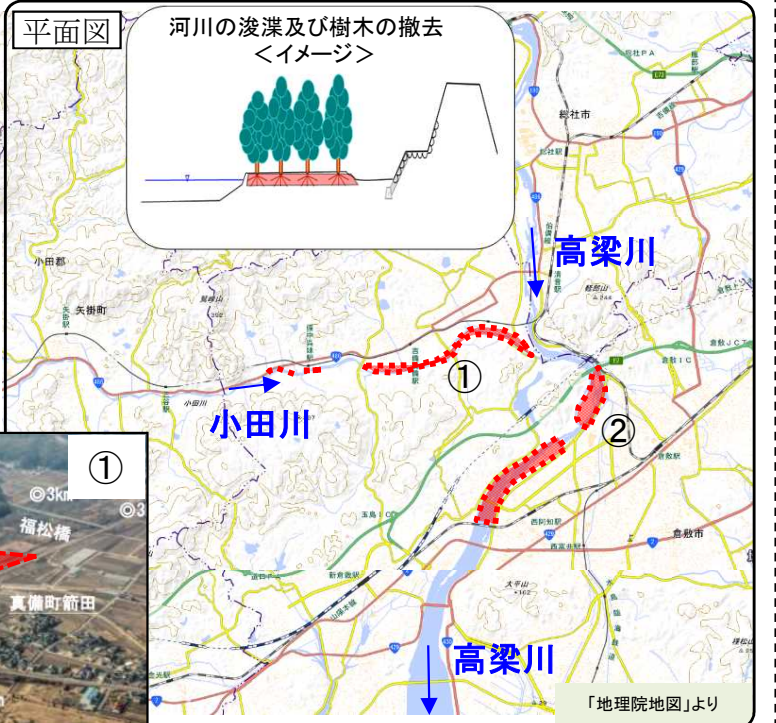
予備費:15.7億円

○平成30年7月豪雨を踏まえた緊急的な対応として、国管理河川の高梁川、肱川等の4河川並びに岡山県、広島県及び愛媛県の管理する河川\*において、河川の浚渫及び樹木の撤去を緊急的に実施し、台風期に備え、早期に治水安全度の向上を図る。

(※)3県3計画に対して、防災・安全交付金として、予算措置



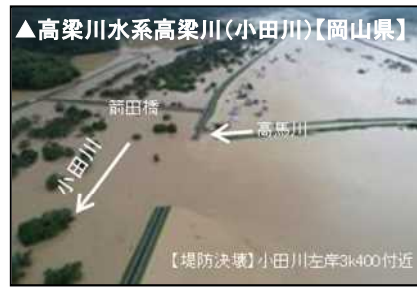
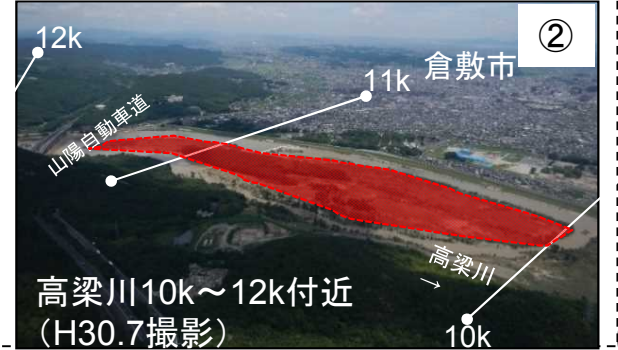
## 事例:高梁川水系高梁川



### 【小田川】



### 【高梁川】:河川の浚渫・樹木の撤去

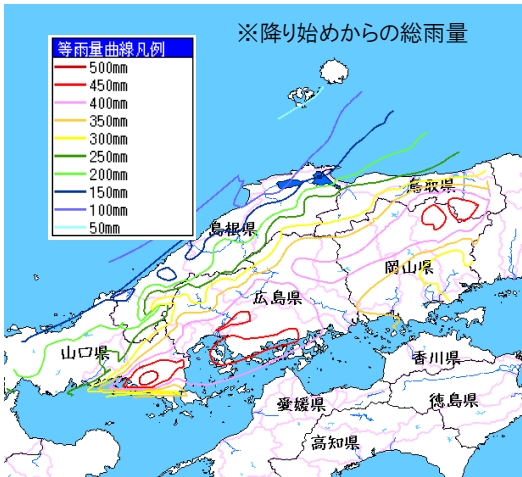


# 平成30年7月豪雨の出水概要(中国地方)

- 7月5日(木)から本州付近に停滞する梅雨前線の活動が活発になり、中国地方では降り始めからの総降水量が450mmを超え、昭和47年7月豪雨以来の記録的な豪雨となりました。7月6日(金)には広島県、岡山県、鳥取県に大雨特別警報が発表された。
- 岡山県では、高梁川水系の新見市新見地点、倉敷市倉敷地点で、観測史上1位の降水量(48時間累加雨量)を記録した。
- 倉敷市(岡山)を流れる高梁川、福山市(広島)を流れる芦田川、三次市(広島)を流れる江の川など、6水系13河川で「氾濫危険水位」を超過し、そのうち、6水系9河川で観測史上最高水位を記録した。
- 7月7日(土)、高梁川支川小田川沿川の倉敷市真備町では、浸水面積が約1,200haの甚大な被害が発生した。

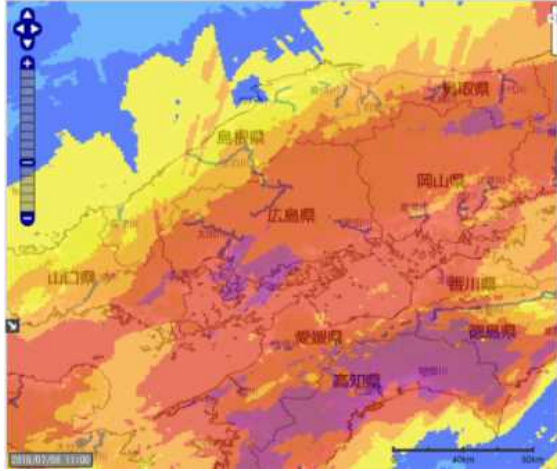
## ■等雨量線図

【国土交通省作成】



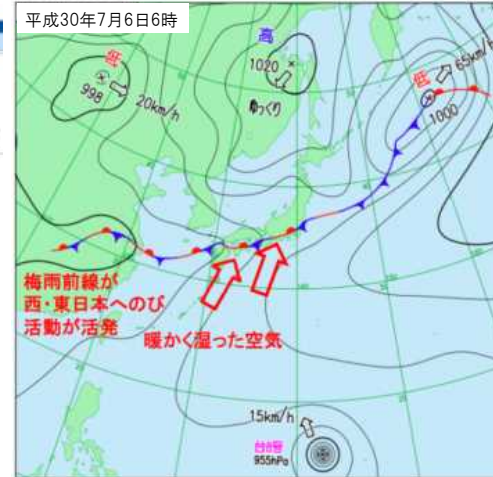
## ■累加雨量図 (Cパントレダー)

【国土交通省作成】



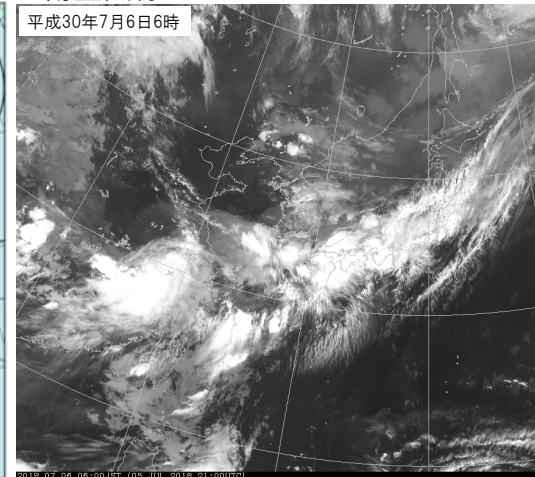
## ■実況天気図

【気象庁HPより】



## ■衛星画像

【気象庁HPより】



## ■観測史上1位を記録した主な雨量観測所

### 《48時間累加雨量》

- ・高梁川水系 新見 (岡山県新見市) : 392.5 mm/48hr
- ・倉敷 (岡山県倉敷市) : 260.0 mm/48hr
- ・吉田川水系 世羅 (広島県世羅町) : 361.5 mm/48hr
- ・江の川水系 庄原 (広島県庄原市) : 381.5 mm/48hr
- ・太田川水系 三入 (広島県広島市) : 374.5 mm/48hr

### 《24時間累加雨量》

- ・高梁川水系 新見 (岡山県新見市) : 235.0 mm/24hr
- ・芦田川水系 世羅 (広島県世羅町) : 259.0 mm/24hr
- ・江の川水系 庄原 (広島県庄原市) : 256.5 mm/24hr
- ・太田川水系 三入 (広島県広島市) : 263.5 mm/24hr

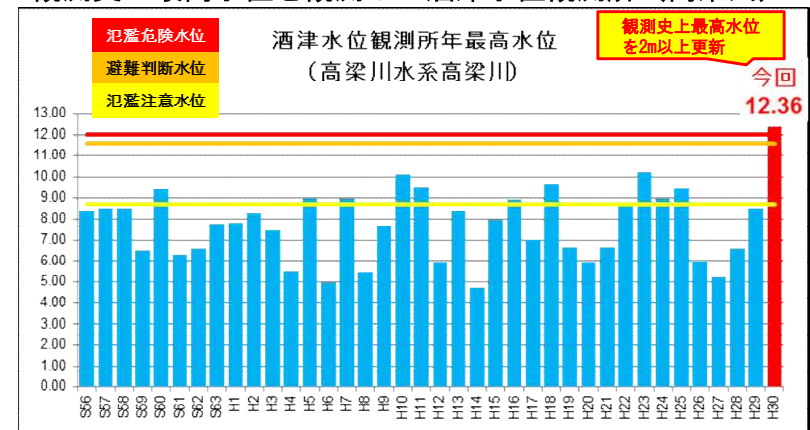
## ■観測史上最高水位を記録した水位観測所※

- ・江の川水系 川本 : 14.21m
- ・江の川水系 尾関山 : 13.40m
- ・吉田川水系 粟屋 : 9.49m
- ・旭川水系 津瀬 : 10.56m
- ・旭川水系 下牧 : 9.62m
- ・高梁川水系 原尾島橋 : 6.94m
- ・高梁川水系 矢掛 : 5.67m
- ・芦田川水系 酒津 : 12.36m
- ・芦田川水系 山手 : 5.97m
- ・太田川水系 中深川 : 5.02m

他4観測所

※ はん濫危険水位を超過した観測所を対象に抽出

## ■観測史上最高水位を観測した酒津水位観測所 (高梁川)



【気象庁HPより (2018. 6. 28~2018. 7. 9) 9:00現在】

※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。



# 平成30年7月豪雨による被災状況(高梁川水系小田川)

○ 高梁川水系小田川では倉敷市真備町で堤防が決壊し、大規模な浸水により甚大な被害が発生したほか、堤防の損傷が多数発生した。



**<小田川の被災状況>**  
 浸水面積 : 約1,200ha  
 浸水戸数 : 約4,100棟  
 堤防の決壊 : 2箇所(国管理)  
 6箇所(県管理)  
 堤防法崩れ : 6箇所(国管理)  
 1箇所(県管理)  
 越水 : 3箇所(国管理)



【裏法崩れ】L=約80m  
小田川左岸4k200付近

【堤防の決壊】  
左岸L=約20m(高馬川左岸0k付近)  
右岸L=約100m(高馬川右岸0k100付近)

【堤防の決壊】左岸L=約200m  
右岸L=約300m  
末政川左右岸0k700付近(県)

【堤防の決壊】L=約20m  
末政川左岸0k400付近(県)

【越水】  
右岸3k200付近

【裏法崩れ】L=約1,000m(点在)  
小田川右岸2k800~3k800付近

【越水】  
右岸7k000付近

【越水】  
右岸4k000付近

【裏法崩れ】L=約50m  
大武谷川(県)小田川合流点付近

【堤防の決壊】L=約100m  
真谷川左岸1k600付近(県)

【表法崩れ】L=約70m  
小田川右岸4k400付近

【裏法崩れ】L=約16m  
小田川右岸4k200付近

【裏法崩れ】L=約15m  
小田川右岸4k200付近



- 凡例
- ×: 堤防の決壊
  - ▲: 堤防欠損
  - : 越水

※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

※7/16 15時時点  
県管理区間も含む

# 平成30年7月豪雨による浸水地域の排水状況【高梁川水系小田川】①

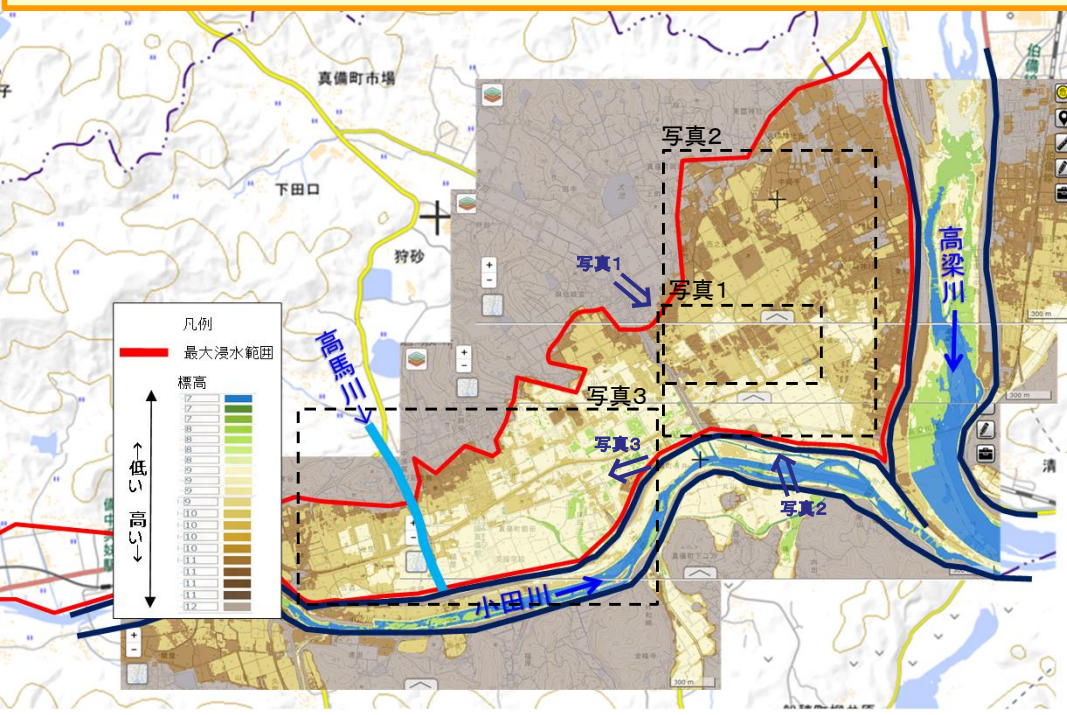


○浸水面積

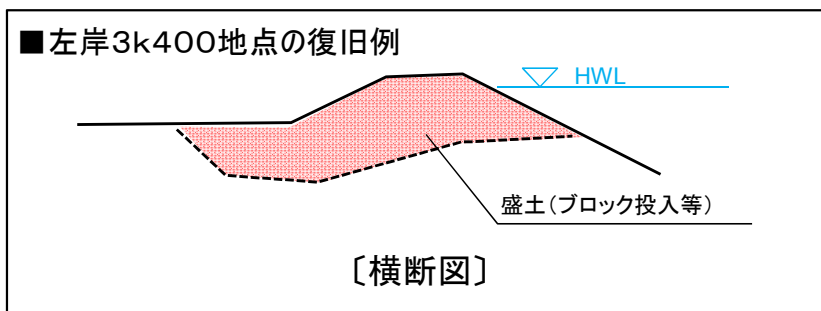
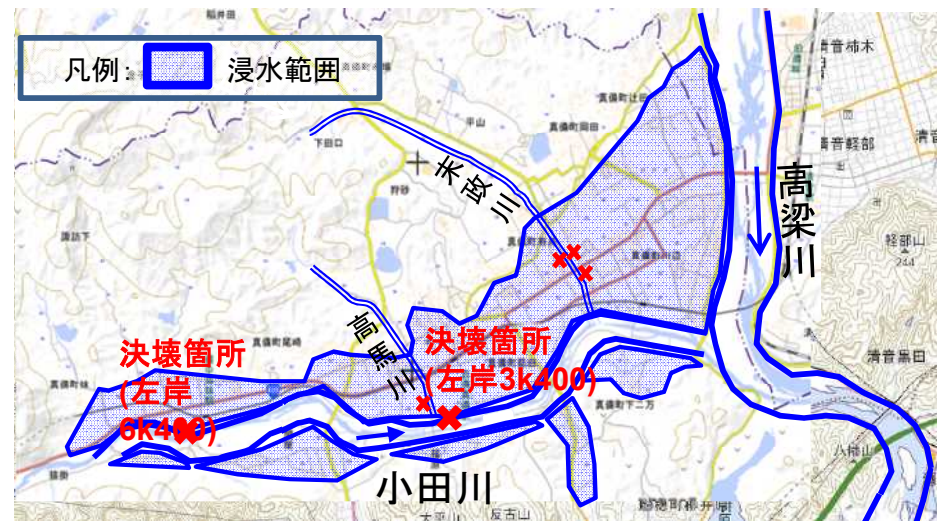
7月 7日AM	約1,200ha (赤線: 7月7日AM時点)
7月 9日AM	約 500ha (緑線: 7月9日AM時点)
7月1 1日	宅地・生活道路については概ね解消

# 平成30年7月豪雨による浸水地域の排水状況【高梁川水系小田川】②

※7/10PM 撮影



■被災状況(左岸3k400及び6k400付近)

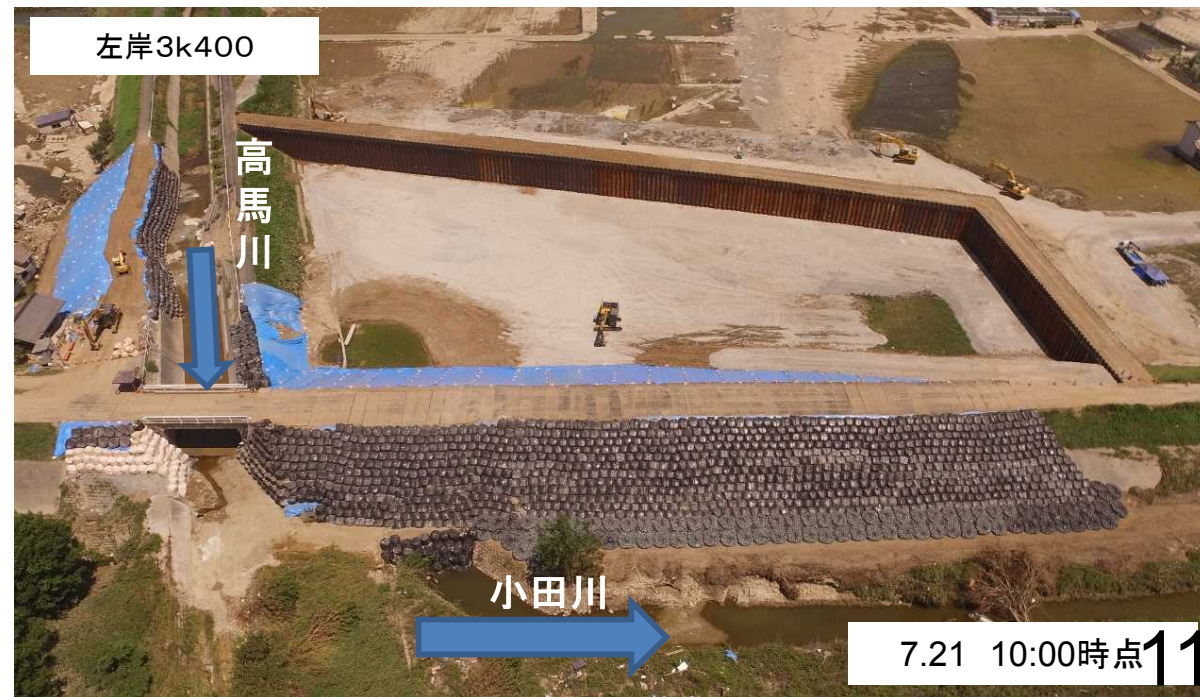


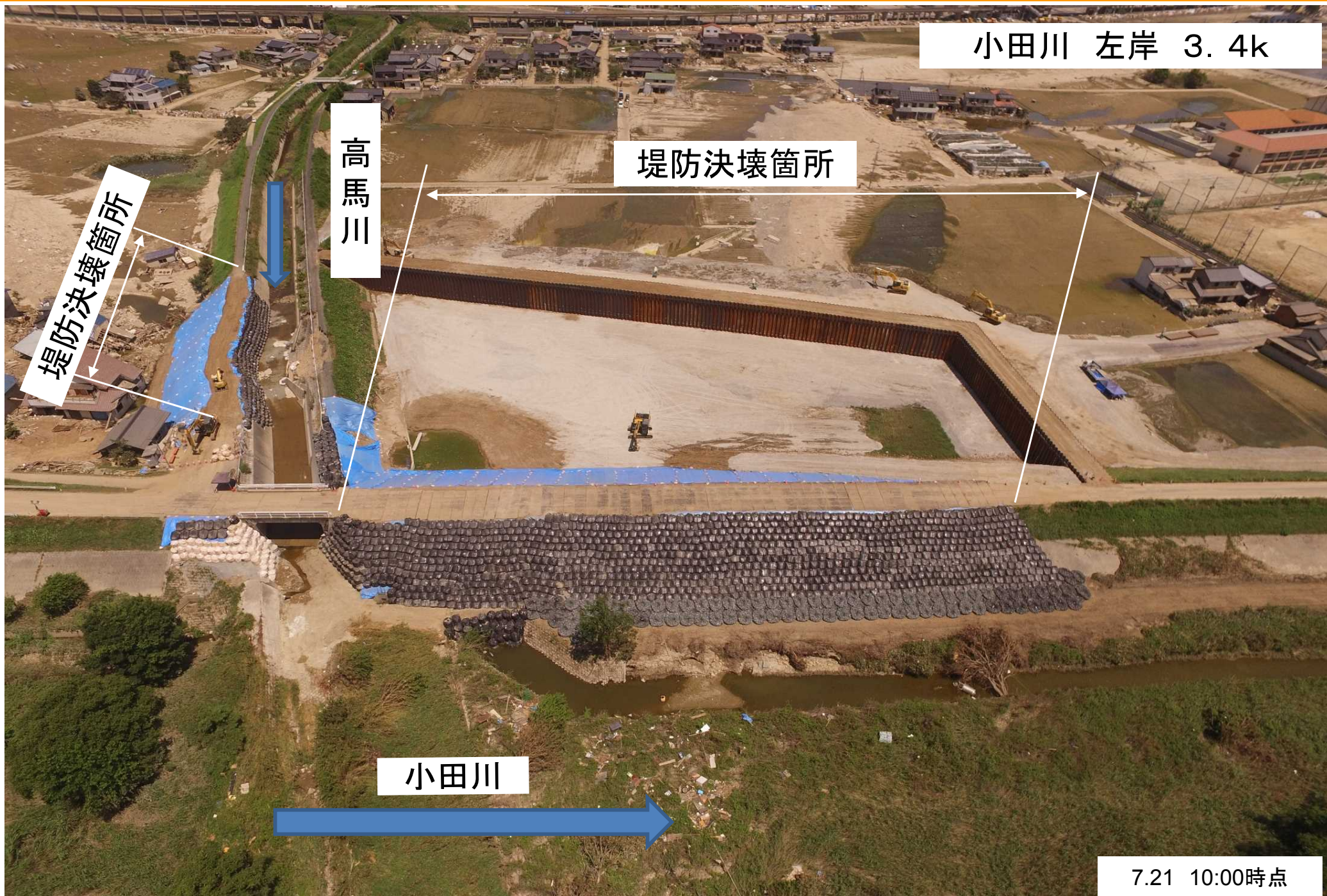
■復旧概要

- ・倉敷市真備町における大規模な浸水被害の主な原因となった小田川の堤防決壊は、左岸3k400地点及び6k400地点の2箇所で発生。
- ・氾濫した洪水の排水を優先させ、決壊地点の本格的な締切りは施工を保留していたが、9日より、本格的な締切り作業を実施。
- ・15日23時に堤防締切盛土を完了。  
(※21日に破堤地点の安全度を向上させるための鋼矢板の二重締切を完了)

■進捗状況

3K400、6K400 ともに完了。





小田川 左岸 3.4k

高馬川

堤防決壊箇所

堤防決壊箇所

小田川



# 肱川水系肱川 浸水状況について

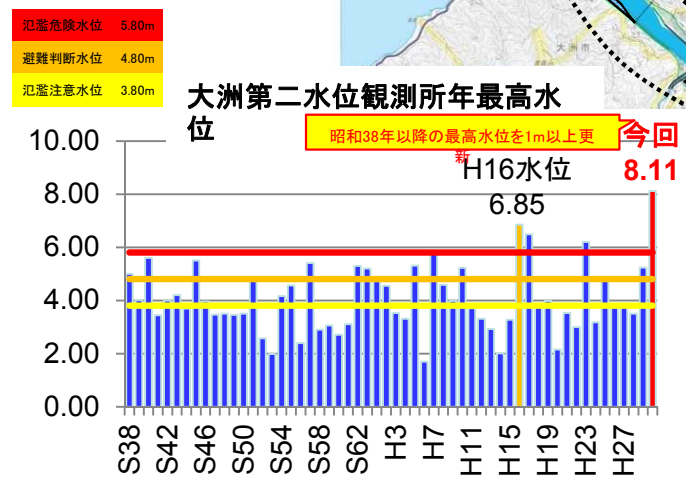
7月31日 9時現在



○平成30年7月豪雨により、大洲市全域で浸水家屋数3,022戸(床上2,238戸、床下784戸)の被害が発生(7月29日 19時現在 大洲市調べ)。

○直轄区間においては阿蔵地区をはじめ、全ての暫定堤防箇所が越流。東大洲については、二線堤からも越流し、主要国道56号が冠水し、沿道の商業施設も浸水するなど甚大な浸水被害が発生。7月8日午後までに浸水は解消。

○大洲第二水位観測所の水位は、詳細な水位記録が存在する昭和38年以降で最高水位(8.11m)を記録。



市町村名	箇所番号	地区名	浸水面積 (ha)	床上浸水 (戸)	床下浸水 (戸)	総戸数 (戸)	備考
大洲市	①	長浜地区	約11		調査中		小浦、惣瀬、小長浜、大町、加世
	②	白滝地区	約13		調査中		
	③	豊中地区	約24		調査中		豊中、柿早
	④	八多喜地区	約66	131	34	165	
	⑤	伊州子地区	約26		調査中		伊州子、八多浪
	⑥	春賀地区	約83	64	31	95	春賀、山高、大谷
	⑦	多田地区	約19		調査中		多田、峠
	⑧	五郎地区	約52		調査中		
	⑨	新谷地区	約28	77	41	118	小貝、都、中組、上組、新谷町
	⑩	東大洲地区	約462	856	448	1,304	東大洲、二線堤内、徳森、和田
	⑪	西大洲地区	約88	471	93	564	久米、西大洲、玉川
	⑫	柚木・如法寺地区	約15		調査中		
合計			約887	1,599	647	2,246	

浸水被害の状況(直轄区間)

越水・溢はん水	
内水はん水	
排水ポンプ車	P

※本資料の数値等について、直轄区間の浸水範囲は国土交通省調査、指定区間の浸水範囲は愛媛県調査、浸水家屋数は大洲市調査、県道冠水は愛媛県調査、市道冠水は大洲市調査、避難勧告及び避難状況は大洲市調査によるもの。